

# MINATO BANK 2014

みなと銀行ミニディスクロージャー誌

第15期 営業のご報告

平成25年4月1日～平成26年3月31日



想いを、まちへ。



みなと銀行

# 地域のみなさまとともに歩みます

～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～

## みなと銀行概要

(平成26年3月31日現在)

名 称	株式会社 みなと銀行 The Minato Bank, Ltd.
本店所在地	〒651-0193 神戸市中央区三宮町2丁目1番1号
電話番号	078-331-8141(代表)
設立	昭和24年9月
沿革	昭和24年 9月 七福相互無尽株式会社設立 昭和26年10月 相互銀行業免許取得、株式会社七福相互銀行に商号変更 昭和41年10月 株式会社阪神相互銀行に商号変更 昭和47年 9月 大阪証券取引所市場第二部へ上場 昭和48年 8月 同市場第一部へ上場 平成元年 2月 普通銀行に転換し、株式会社阪神銀行に商号変更 平成元年12月 東京証券取引所市場第一部へ上場 平成11年 4月 株式会社みどり銀行と合併、株式会社みなと銀行に商号変更 平成12年 7月 株式会社さくら銀行(現・株式会社三井住友銀行)の 当行株式公開買付(TOB)により、同行の連結子会社化 平成26年 4月 株式会社みなと銀行発足15周年
資本金	274億円
従業員数	2,107人
店舗数	107カ店(兵庫県:102カ店 大阪府:4カ店 東京都:1カ店)
発行済株式総数	410,951千株
上場取引所	東京証券取引所 (市場第一部)
株主数	8,791人
コア資本比率(国内基準)	単体 8.64% 連結 8.91%
格付け	長期発行体格付け「A」(株式会社 日本格付研究所「JCR」) 長期預金格付け 「A2」(ムーディーズ・ジャパン株式会社)
総資産	3兆3,353億円
預金	3兆 462億円
貸出金	2兆3,515億円

## Contents

経営理念、みなと銀行概要	1
ごあいさつ	2
中期経営計画	3
15周年記念の取組	4
経営の健全性	5
業績ダイジェスト[単体]	6
金融円滑化への取組	8
中小企業のお客さまの経営改善及び 地域活性化のための取組状況について	8
地域のお客さまへ	
法人のお客さまへ	9
個人のお客さまへ	10
利便性向上への取組	12
お客さま満足度向上への取組	14
環境配慮型金融商品の取扱	14
社会貢献活動	15
個別・連結財務諸表	16
株式	17
株主優待制度	18
役員一覧・主要な連結子会社	18

店舗MAP



## ごあいさつ

皆さまには、平素よりみなと銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。ごさいます。

さて、わが国経済は、政府・日本銀行の積極的な金融財政政策による円高修正・株価上昇などを背景に、長期にわたるデフレからの脱却に向けて、緩やかながらも着実な回復基調を辿ってまいりました。

このような環境下、当行が平成23年度から取り組んでまいりました中期経営計画『みなと「3S」Up(スリーエス・アップ)』(平成23年度～25年度)は、収益目標であります「当期純利益(単体)3カ年累計180億円以上」に対し、目標以上の実績をもって締めくくることが出来ました。

また当行は、今年4月をもちまして発足15周年を迎えました。これもひとえに、永年にわたるお客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのご支援の賜物であり、改めて御礼申し上げます。

今年度より、当行は、新たな中期経営計画「みなとInnovation3」～更なる「進化」に向けた挑戦～を推進してまいります。少子高齢化、ネット・モバイル社会が進展する環境の下、地域金融機関の本来の役割である「地域の発展・成長に貢献」することを通じて、更なる「進化」に繋げる3年間といたしたいと考えています。

これからも、みなと銀行は、「地域のみなさまとともに歩みます」という経営理念の下、地域発展への更なる貢献に努め、「信頼される地域のコアバンク」を目指してまいります。

皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



取締役頭取

尾野俊二

平成26年6月

スローガン

## “みなとInnovation 3”

～更なる「進化」に向けた挑戦～

基本方針



位置付け

「少子高齢化」、「ネット・モバイル社会」が進展する環境の下、  
地域金融機関として「地域の発展・成長に貢献」することで、更なる「進化」に繋げる3年間

期 間

平成26年4月～平成29年3月(3年間)

主要指標

当期純利益 200 億円以上 (3年間累計、連結)  
 コア資本比率<sup>(※)</sup> 6%以上 (29年3月末、経過措置除く、連結)  
 総貸出金残高 26,000 億円以上 (29年3月末)

(※)「パーゼルⅢに係る国内基準行向け規制(新基準)」での自己資本比率最低所要水準 4%

主要施策

地域発展への更なる貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域戦略部の設置</li> <li>● 地域の成長分野に対する支援強化</li> <li>● 金融円滑化への恒常的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ビジネスマッチング業務の更なる強化</li> <li>● 事業承継業務への積極的な取組</li> </ul>
お客さま目線での商品・サービス提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ダイレクトバンキング部の設置</li> <li>● 相続相談業務の拡充</li> <li>● ラインナップの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グループ会社機能の充実</li> <li>● お客さまサポート機能の充実</li> </ul>
持続的成長に向けた態勢整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人材の育成及び活性化</li> <li>● 自己資本の充実と管理の向上</li> <li>● システム基盤の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンプライアンスの徹底</li> <li>● リスクマネジメントの強化</li> <li>● ALM管理の強化と高度化</li> </ul>

# 15周年記念の取組

「おかげさまで15周年。  
想いをまちへ、そして未来へ。」

当行は平成26年4月、発足15周年を迎えることができました。これもひとえに、お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのあたたかいご支援、ご愛顧の賜物と役職員一同深く感謝しております。

これからもわたしたちの想いをこめた、より良い商品やサービス、暮らしや事業に役立つ情報などをご提供し、皆さまとともに未来へ前進してまいります。

## INAC神戸レオネッサ 「みなと銀行スペシャルマッチ」の開催

平成25年10月、当行の15周年記念事業として、「みなと銀行スペシャルマッチ」と題した協賛試合を、女子サッカーチーム『INAC神戸レオネッサ』の公式戦において開催しました。



©INAC KOBE LEONESSA(Photo by T.INOUE)

## 大阪フィルハーモニー交響楽団への冠協賛

平成25年12月、当行の発足15周年を記念いたしまして、神戸国際会館にて開催しました、「みなと銀行presents 第九コンサート2013」と題したコンサートへ冠協賛しました。



## 定期預金キャンペーンの実施

15周年の節目を迎えるにあたり、お客さまへ感謝の意をお伝えすることを目的に実施いたしました。

キャンペーン期間：平成26年1月6日～3月31日

## 制服リニューアルの実施

平成26年4月1日、女性職員の制服を10年ぶりにリニューアルいたしました。新しい制服は、新素材の採用により「機能面」の向上を図り、女性の「働きやすさ」の向上に繋げることを目的としております。

また、リニューアル後に廃止となる制服は、社会貢献の観点より、特定非営利活動法人を通じて、衣料で困っておられる海外の方へ寄贈する他、エコ軍手として再生し、地域の清掃活動団体等へ寄贈いたします。



## 創業者向けローン「船出」の取扱開始(平成26年4月)

創業期にあるお客さまに対して、日本政策金融公庫(国民生活事業)と連携した創業者向けローン「船出」の取扱いを開始しました。

創業支援を得意とする日本政策金融公庫とともに、創業者の皆さまにワンストップサービスを提供し、創業計画書の作成負担や迅速な融資審査を実現していくことを目指しております。

## 15周年記念事業『みなとへ15う(行こう)キャンペーン』の実施

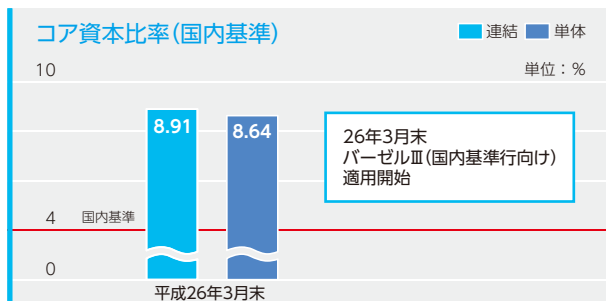
15年のご愛顧に対する感謝を込め、奇数月の15日に窓口へご来店された皆さまに、記念品をお渡しするキャンペーンを実施しております。

キャンペーン日：平成26年5月15日、7月15日、9月16日の3日間

# 経営の健全性

## 基準を大きく上回るコア資本比率

コア資本比率は、連結:8.91%、単体:8.64%となりました。国内基準適用行に求められている4.00%を大きく上回っています。



用語解説

### コア資本比率

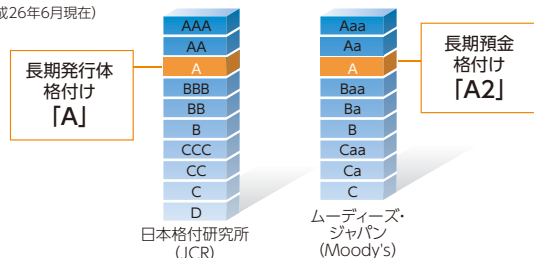
銀行の健全性・安全性を示す指標のひとつで、海外に支店を持たない銀行は、国内基準で4%以上を確保することが求められています。

## 格付けは高い評価

株式会社日本格付研究所(JCR)から、長期発行体格付け「A」、ムーディーズ・ジャパン株式会社(Moody's)から、長期預金格付け「A2」を取得しています。

### 格付け

(平成26年6月現在)



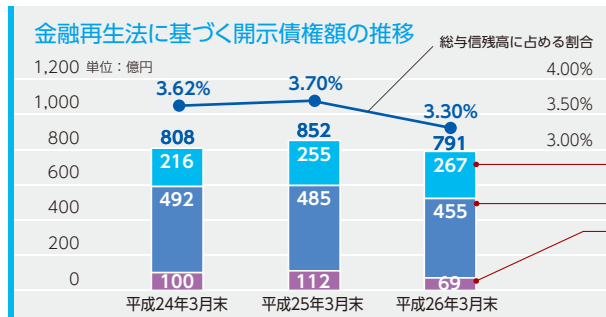
用語解説

### 格付け

企業が発行する債券や預金等の元金金が約束通りに支払われる確実性の度合いを、中立的な第三者である格付機関が簡潔な記号で表したものです。

## 資産の健全性

資産内容の健全性向上を図るため、不良債権処理を進める一方で、お取引先の経営改善支援に積極的に取り組んできた結果、金融再生法に基づく開示債権額は、平成25年3月末比60億円減少し、791億円となりました。



用語解説

### 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

### 危険債権

経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

### 要管理債権

3ヵ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権です。(但し、破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権は除く)

これにより、開示債権比率(総と信に占める開示債権額の比率)は平成25年3月末比0.40%減少し、3.30%となりました。尚、開示債権については89.88%が担保・保証等及び引当金により保全されています。

### 引当・保全状況 (平成26年3月末)

単位: 億円

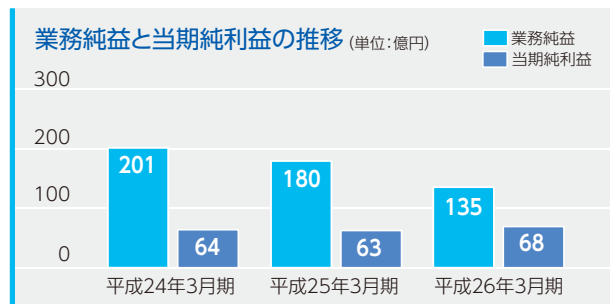
	債権額 (A)		担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/A
	債権額	構成比			
計	791	3.30%	516	195	89.88%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	267	1.11%	161	105	100.00%
危険債権	455	1.90%	314	77	85.97%
要管理債権	69	0.29%	40	12	76.58%
正常債権	23,141	96.69%			
合計	23,933	100.00%			

# 業績ダイジェスト[単体]

## 当期純利益は前年度比増益を確保

業務純益は、貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少や、国債等債券売却損の計上などにより、前期比45億円減少の135億円となりました。

一方、株式等売却益の増加や、不良債権処理費用が減少したことなどから、当期純利益は前期比5億円増加の68億円となりました。



用語解説

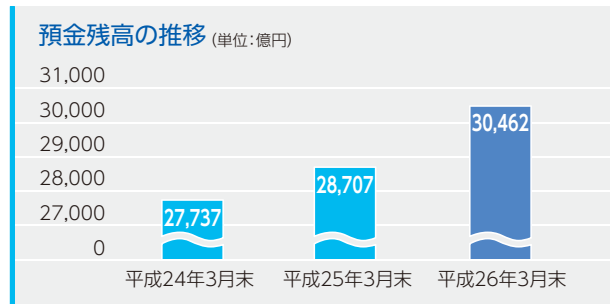
### 業務純益

業務粗利益から一般貸倒引当金繰入額と経費を差し引いた収益で、銀行の本来業務による収益を示し、一般企業の営業利益に相当する部分です。

## 預金残高は当行発足以来最高に

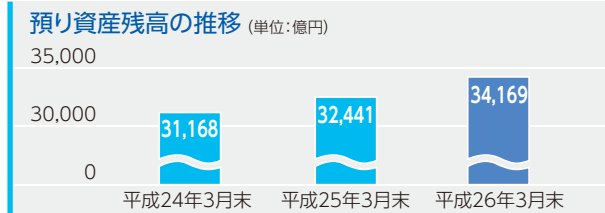
法個人預金とも、順調に増加したことにより、平成25年3月末比1,755億円増加し、3兆462億円となりました。

当行発足以来、最高の残高を更新しました。



## 預り資産残高は堅調に推移中

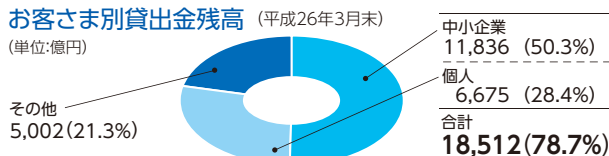
お客さまの多様な資産運用ニーズに積極的に対応した結果、預金・投資信託・個人年金資産の合計残高は、平成25年3月末比1,728億円増加し、3兆4,169億円となり、平成23年以降、3兆円超で推移しています。とりわけ、投資信託は、第二地方銀行でトップクラスです。



## 中小企業や個人のお客さまへの貸出金は全体の8割

お客さま別貸出金は、中小企業のお客さまへ1兆1,836億円(貸出金全体に占める割合50.3%)、個人のお客さまへ6,675億円(同28.4%)、その他のお客さまへ5,002億円(同21.3%)となりました。中小企業・個人のお客さま合計では1兆8,512億円、全体の78.7%を占めています。

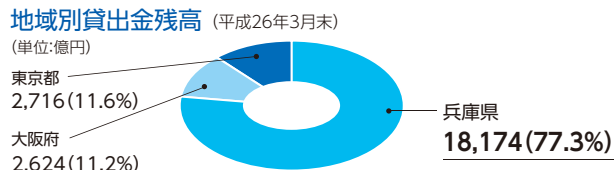
中小企業や個人のお客さまへの資金ニーズにお応えします。



## 地元兵庫県の貸出金シェアも8割

地域別貸出金は、兵庫県が1兆8,174億円と貸出金全体の77.3%を占めています。その他の地域では、大阪府2,624億円(同11.2%)、東京都2,716億円(同11.6%)となりました。

地域の皆さまへ安定的な資金供給を行っています。



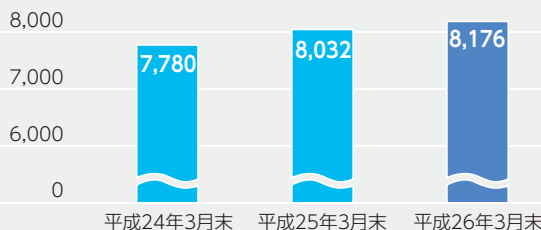
# 業績ダイジェスト[単体]

## 住宅ローン残高は過去最高を更新中

住宅ローン残高は、平成25年3月末比144億円増加し、8,176億円となりました。

当行発足以降、最高残高を更新中です。

住宅ローン残高の推移 (単位:億円)



## お客様の外国為替取引を積極的にサポート

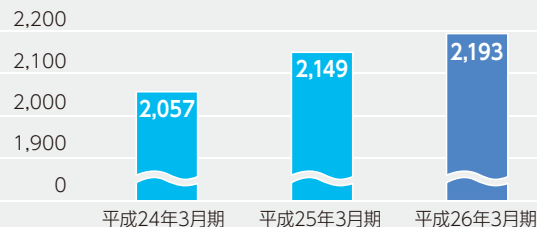
平成26年3月期の貿易為替取扱高は、1,390百万ドル。第二地方銀行では、トップクラスの取扱高です。

貿易為替取扱高 (単位:百万ドル)



尚、貿易外取引(資本取引等)を含めた外国為替取扱高は3期連続の増加となりました。

外国為替取扱高の推移 (単位:百万ドル)

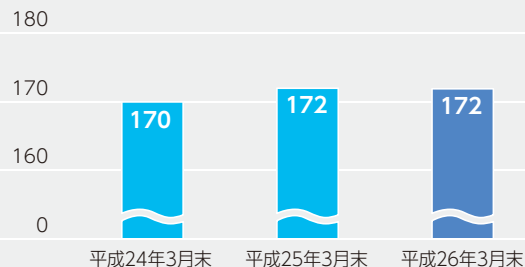


## 年金受取指定により、シニア世代をサポート

年金受取指定件数は、172千件と、高水準で推移しています。

シニア世代のお客さまに暮らしのメインバンクとしてご利用いただいています。

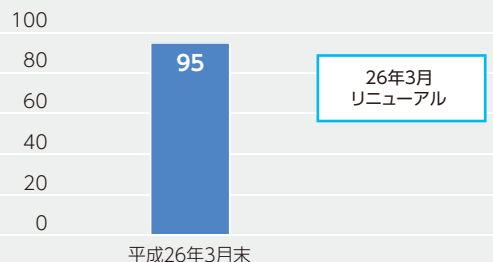
年金受取指定件数の推移 (単位:千件)



## 個人インターネットバンキングをリニューアルしました

平成26年3月にリニューアルしました「みなとダイレクトバンキング」は、ご契約数が90千件を超えました。新規ご契約申込受付が、店頭窓口のほかに、キャッシュカードをお持ちの個人のお客さまはインターネットからもお申込みいただけるようになりました。

個人インターネットバンキング契約数 (単位:千先)





中小企業や個人事業主のお客さま及び住宅ローンをご利用の個人のお客さまの様々なご相談等に、よりきめ細かく、かつ、より迅速・的確にお応えするため、全支店に「金融円滑化推進責任者」・「融資ご返済相談担当者」を配置しているほか、ご返済条件の変更等に関わる苦情相談専用の窓口（金融円滑化苦情相談専用ダイヤル）を設置しております。

## ご返済条件の変更などに関するフリーダイヤル

### ●「金融円滑化苦情相談」専用ダイヤル

ご返済条件の変更などに関わる苦情相談専用のフリーダイヤルです。

受付日	相談受付時間	フリーダイヤル
平日	9:00～17:00	0120-033-727
土曜・日曜・祝日	休業	

### ●「中小企業のお取引先の貸出ご返済に関するご相談」

専用のフリーダイヤルはございません。

お取引店の担当者、または、お取引店の「融資ご返済相談担当者」までご連絡ください。

### ●「住宅ローン等のご返済に関するご相談」専用フリーダイヤル

受付日	相談受付時間	フリーダイヤル
平日	9:00～17:00	0120-623-710
土曜	10:00～17:00	
日曜・祝日	休業(但し、土曜日と重なる祝日は営業します)	

## 貸付条件変更等の状況 (平成26年3月末基準) (単位:件、百万円)

	合計		中小企業		住宅ローン	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
条件変更等の申込を受けた貸付債権	30,419	938,108	28,630	908,524	1,789	29,583
実行に係る貸付債権	27,850	857,942	26,488	835,245	1,362	22,697
謝絶に係る貸付債権	1,037	43,750	914	41,560	123	2,189
審査中の貸付債権	448	12,145	432	11,949	16	195
取下げに係る貸付債権	1,084	24,271	796	19,769	288	4,501

※「謝絶に係る貸付債権」には、平成26年3月末時点で申出から「3ヵ月起」となった審査中の貸付債権(923件、38,854百万円)が含まれています。

「中小企業のお客さまの経営改善及び地域活性化のための取組」については、『地域密着型金融推進』における最重要項目の一つと認識しており、今年度よりスタートした新しい中期経営計画「みなとInnovation 3」～更なる「進化」に向けた挑戦～』においても、基本方針として「地域発展への更なる貢献」を掲げ、積極的に取組むこととしております。

推進にあたっては、

- お取引先に対するコンサルティング機能の発揮
- 地域の面的再生への積極的な参画
- 地域やお客さまへの積極的な情報発信

などの観点から本支店一丸となって取組んでおります。

## 主な取組状況

- ポートアイランド内への移動店舗「みなとキャビン出張所」の新店(25/5)
- 「神戸医療産業都市 医療機器ビジネスセミナー」の開催(25/7、26/1)
- 「みなと企業・大学交流会」の開催(25/9)
- 「みなとマネジメントスクール2013」の実施(25/6～25/9)
- カシコン銀行(タイ)との直接業務提携(25/10)
- みなと経営塾交流会「第1回定例交流会」の開催(26/1)
- 「経営者保証に関するガイドライン」に基づく態勢整備(26/1) ※融資商品取扱い26/4～
- 「みなと銀行 大規模災害対策セミナー」の開催(26/3)
- 「みなと各種補助金セミナー2014」の開催(26/3)
- 「みなと就職応援イベント in HYOGO」の開催(26/5)
- 「みなと事業再生ファンド」の活用による企業再生支援
- 地域イベントへの協賛(相生パーロン祭、小野まつり、赤穂義士祭 他)

# 地域のお客さまへ

## 法人のお客さまへ

### ビジネスマッチング

新たな販売先や仕入先の紹介、新製品開発や事業多角化に際してのパートナー企業の紹介等、お客さまのあらゆる事業ニーズに適したお取引先を紹介するビジネスマッチングサービスを積極的に展開しています。

### みなと元気メッセ

平成25年9月、ビジネスマッチング・チャンス創出を目的として「みなと元気メッセ2013」\*を開催し、16社のお取引先に展出いただきました。

出店内容は、新産業創造の基盤となる「ものづくり」技術をはじめ、「環境・エコ」、「食の安全・健康」等、タイムリーで今後大きな成長が期待される分野を中心に構成されています。

当日は、多数の来場者と出展者の有意義な交流が図られるなど、ビジネスチャンス拡大のお手伝いをさせていただきました。

尚、平成26年の「みなと元気メッセ2014(当行15周年・元気メッセ第10回開催特別企画)」は、9月4日、5日を予定しています。

\*産業総合見本市「国際フロンティア産業メッセ2013」  
(構成団体:兵庫県、神戸市等)と同時開催

### 後継者育成

平成25年6月から9月にかけて、経営の次世代を担う事業後継者の方と若手経営者の方を対象としたビジネススクール「みなとマネジメントスクール2013」(全4回)を実施しました。

本スクールは、神戸大学等のご協力を得て、参加者の方に経営に関する実践的な知識を習得していただくことを目的としています。

平成21年の開講以降、毎年実施し、今回参加の24名を含め120名の方が受講されました。

また、「みなとマネジメントスクール」修了生の方を対象として、平成25年12月に「みなと経営塾交流会」を立ち上げ相互交流を図って頂いております。

### 事業承継コンサルティング業務

#### 事業承継コンサルティング業務

多くの経営者の皆さまが経営の最重要課題の1つと考えておられる事業承継について、それぞれのお客さまの実情やニーズ・課題に合わせた解決策をご提案します。

平成20年6月の業務開始以降、約650件のご相談をお受けし、課題解決についてのご提案をさせていただきました。

#### 主なご相談内容

- 後継者さまへの株式承継について
- 分散した株式の集約について
- 事業承継と個人の相続を合わせたご相談
- 後継者問題を抱える中小企業さまのM&Aに関するご相談

#### 資本政策支援への取組

当行と関係会社のみなとキャピタル(株)との共同出資で下記のファンドを設立しています。

ファンド名称	目的	出資総額
みなとビジネスリレーファンド	事業承継、事業再生支援	20億円
みなとエクイティサポートファンド	一定の事業基盤を有する企業さまの資本増強や資本構成の見直し支援等	10億円

### アジアビジネスサポート

#### 「日中ものづくり商談会@上海2013」

平成25年9月11日、12日、中国・上海において、当行のほか全国の地方銀行など合計41団体の共催で、製造業を対象とした商談会「日中ものづくり商談会@上海2013」を開催しました。今回は初めて兵庫県及び公益財団法人ひょうご産業活性化センターと連名共催を行いました。上海における商談会の開催は、平成20年以降6回目となり、お取引先から14社が出席されました。

#### 「みなとアジアサークル」

平成25年7月、第4回セミナーを開催し、バングラデシュ進出企業による現地情報発表や独立行政法人国際協力機構

## 個人のお客さまへ

### 資産運用セミナー等の開催

資産運用に関して、初心者の方から投資経験が豊富な方まで、より一層のご理解をいただくため、個人のお客さまを対象に、投資信託等の資産運用、年金、相続・資産継承等のセミナー・相談会を様々なテーマで各店舗にて随時開催しています。

平成25年度年間の開催状況は以下のとおりです。

セミナー等名称	大規模セミナー	資産運用セミナー	年金相談会
開催・参加状況	2回開催 参加者:1,687人	531回開催 参加者:6,102人 (累計)	407回開催 参加者:1,462人 (累計)
講師等	投信会社	証券・保険会社 本部専門スタッフ	社会保険労務士 本部専門スタッフ
実施概要等	投資信託 運用報告会	最近の投資環境等 について	公的年金のしくみ、 請求の方法等



大規模セミナー／(平成26年3月14日 神戸ポートピアホテルにて)

(JICA)によるベトナムの事例紹介を行い、約50名にご参加いただきました。平成26年3月には第5回情報交流会を開催し、95名にご参加いただきました。基調講演、タイ、ベトナム、インドネシアに進出されている会員企業による発表の後、会員同士の交流の場の提供を目的に懇親会も実施しました。

### 「メトロポリタン銀行との提携関係構築」

平成25年7月、株式会社国際協力銀行(JBIC)とメトロポリタン銀行が締結した「本邦地域金融機関を通じた中堅・中小企業のフィリピン進出支援にかかる覚書」への参加を通じて、メトロポリタン銀行との提携関係を結びました。

メトロポリタン銀行の日系企業担当窓口(ジャパンデスク)や拠点網を活用して、お客さまへより質の高いフィリピン関連サービスの提供を行ってまいります。

### 「独立行政法人 日本貿易保険(NEXI)とのセミナー共催」

平成25年1月に貿易保険業務委託契約を締結したNEXIと6月に小野市にて、12月には姫路市で海外ビジネスセミナーをそれぞれ開催しました。同年3月に共催した「海外販路開拓支援セミナー」と累計で約140名に参加いただきました。

※貿易保険は、代金回収リスクや海外投資における収用・権利侵害・戦争・テロ等によるリスクをカバーし、企業の海外事業展開を促進することを目的としています。

### 「留学生インターンシップ受入」

大学コンソーシアムひょうご神戸が運営する「ひょうご留学生インターンシップ」制度に参加し、平成25年8月から9月にかけて中国人留学生2名の受入れを行いました。本制度による外国人インターン生の受入れは、平成23年8月のタイ人留学生、平成24年8月のベトナム人留学生に次ぎ、3回目となります。

### 「アジア室通信」

平成23年6月よりアジア地域の情報をタイムリーかつ定期的にお伝えするため、月刊情報誌「アジア室通信」を月1回発行しています。当行ホームページやみなとビジネスネット等で、ご覧いただけます。

### 相続関連相談業務の拡充

お客さまの相続についての相談機能の強化を図るため、株式会社朝日信託と業務提携しています。

三宮コンサルティングプラザにおいて、同信託の弁護士・税理士による遺言信託、遺産整理、資産承継プランニングに関する法律・税務相談会を実施しています。

シニア世代のお客さまへのサポートとして、一層のサービスの充実を図ってまいります。

平成25年度	
相談件数	156件

# 地域のお客さまへ

## 個人のお客さまへ

### 相続手続業務 受付態勢の拡充

平成26年4月に新設の相続コンサルティングセンターでは、窓口での相続手続きを迅速に承れる人材の育成・増強に取り組んでまいります。また、平成26年5月から、郵送主体でのお手続きを一部のエリアで開始しました。今後、段階的に対象エリアの拡大を図ってまいります。

### 成年後見制度紹介サービスの取扱開始 (平成25年1月)

高齢化の進展に伴い、近年成年後見制度の利用ニーズが高まっています。当行では、同制度に関するご相談や制度のご利用に関して、お客さまが安心してご相談できる司法書士を紹介するサービスを行っております。

### 「くみなと」教育ローン金利引下げキャンペーン」の実施 (平成25年10月)

「くみなと」教育ローンの金利を引下げ、お客さまの教育資金をサポートしてまいりました。

キャンペーン期間:平成25年10月15日～平成26年4月30日

### 無担保目的型ローンのインターネットでの 申込受付を開始 (平成25年12月)

「マイカーローン」「リフォームローン」「教育ローン(証書貸付型)」について当行HPから仮申し込みの手続きができるようになりました。

### 「みなと教育資金贈与専用口座」の取扱開始 (平成25年9月)

『教育資金の一括贈与に係る贈与税非課税措置』に対応する預金商品の取扱いを開始いたしました。将来の教育資金を一括贈与(非課税)する際にご利用いただいております。

取扱期間:平成25年9月2日～平成27年12月30日

### 「Run with You. キャンペーン」の実施

平成25年11月17日に開催された第3回神戸マラソンの応援企画として「くみなと」神戸マラソン定期預金を取扱いしました。

キャンペーン期間:平成25年10月1日～11月15日

### 「ルミナリエキャンペーン」の実施

円定期預金、投資信託、外貨定期預金のキャンペーンを実施しました。

キャンペーン期間:

平成25年11月1日～12月30日



### TOPICS 投資信託・個人年金の商品ラインナップ拡充

- 平成25年10月  
一時払終身保険 「ふるはーと Wステップ」
- 平成25年12月  
投資信託 「トレンド・アロケーション・オープン」  
「RS日本株式ファンド」  
医療保険 「&LIFE 新医療保険A」
- 平成26年1月  
投資信託 「ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)」
- 平成26年2月  
平準払終身保険 「つづけたく終身」  
がん保険 「ガン保険 GuardX」

※平成26年5月末現在、投資信託は49商品\*、生命保険代理店業務では25商品の取扱いをしております。

\* 新規購入申込み中止ファンド(20商品)は、含んでおりません。

## 利便性向上への取組

### ネットワークの充実

#### 店舗ネットワークの充実

##### ● 飾磨支店の移転

平成25年7月より姫路中央支店内に店舗内店舗として営業しておりました飾磨支店は、平成26年1月、新店舗へ移転し営業を開始しました。

新店舗は、全自動貸金庫やセミナー室を設置したほか、お客さま用駐車場を備えるなど、お客さまがご来店しやすく快適にご利用いただける店舗づくりを目指しております。



〒672-8057  
姫路市飾磨区恵美酒147  
(山陽電鉄飾磨駅西方約400m、  
飾磨工業高校東側、  
横田ビル1・2階)  
TEL:079-233-9701  
●1・2階 延約201坪  
●全自動貸金庫 303函  
●ATM 3台  
●駐車場 9台

#### ATMネットワークの充実

当行では、三井住友銀行とのATM相互開放(他行利用手数料の無料化)を実施しています。

また、セブン銀行ATM、ローソンATM、ファミリーマートなどに設置されているイーネットATM、並びにイオングループに設置されているイオン銀行ATM等で、ご出金やご入金をご利用いただけます。

コンビニATMなどのご利用にあたって、下表の通り当行所定の手数料が必要となりますが、(みなと)プレミアム普通預金口座で当行所定のお取引条件を満たされている場合は、平日8:45~18:00は手数料無料、それ以外の時間帯は108円割引になります。

	出金	入金	カード 振込	入出金手数料	
				時間内	時間外
三井住友銀行(アットバンク含む)	○	×	○	無料	108円
セブン銀行ATM	○	○	×	108円	216円
ローソンATM、イーネットATM	○	○	×	108円	216円
上記以外のコンビニATM	○	×	×	108円	216円
ゆうちょ銀行	○	○	×	108円	216円
イオン銀行	○	○	○	108円	216円

(注) 1.ご利用の金融機関により営業時間、手数料、利用金額などが異なることがあります。  
2.セブン銀行ATMマーク、ローソンATMマーク、イーネットATMマークのないコンビニATMでは手数料等サービス内容が異なります。  
3.福岡県内に設置しているアットバンクの出金手数料は時間内108円、時間外216円となります。

### 休日営業店舗の充実

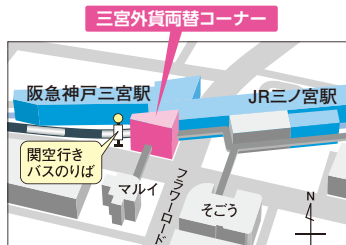
#### 住宅ローン・資産運用休日相談会の開催

一部の営業店では、住宅ローンや資産運用の相談会を日曜日に開催しており、ゆっくりご相談いただけます。

※開催店舗・日時など詳しくは、みなと銀行ホームページ(<http://www.minatobk.co.jp>)をご覧ください。

#### 三宮外貨両替コーナーの休日営業

三宮駅前「神戸交通センタービル」2階で「三宮外貨両替コーナー」を営業しています。  
(営業時間(休日・平日とも)  
11:00-19:00)



#### 住宅ローンプラザの休日営業

平日はお仕事などで来店が困難なお客さまにも、ご相談いただけるよう、平日以外に土曜日2カ所、日曜日10カ所の住宅ローンプラザを営業しています。

営業時間	10:00~17:00	土曜日	日曜日
三宮住宅ローンプラザ(三宮センタープラザ東館西端2階)	TEL.078-332-6650	○	○
塚口住宅ローンプラザ(みなと銀行塚口支店内)	TEL.06-6427-8535	-	○
西宮住宅ローンプラザ(みなと銀行西宮支店1階)	TEL.0798-32-6777	-	○
本山住宅ローンプラザ(みなと銀行本山支店2階)	TEL.078-451-3210	-	○
藤原台住宅ローンプラザ(みなと銀行藤原台支店1階)	TEL.078-987-3350	-	○
舞子住宅ローンプラザ(みなと銀行舞子支店2階)	TEL.078-782-4561	-	○
西神住宅ローンプラザ(みなと銀行西神ビル1階)	TEL.078-991-9933	-	○
西明石住宅ローンプラザ(みなと銀行西明石支店3階)	TEL.078-927-3062	-	○
加古川住宅ローンプラザ(みなと銀行加古川支店2階)	TEL.079-423-0248	-	○
姫路住宅ローンプラザ(みなと銀行姫路中央支店内)	TEL.079-288-2277	-	○
梅田住宅ローンプラザ(みなと梅田ビル10階)	TEL.06-6361-3641	○	-

# 地域のお客さまへ

## 利便性向上への取組

### ダイレクト・チャネルの取組

- 平成26年3月に個人のお客さま向けインターネットバンキングサービスをリニューアルし、新たに「みなとダイレクトバンキング」としてサービスを開始いたしました。リニューアルによって、ご利用いただける機能の拡充、操作性の向上、セキュリティ強化を実現し、より便利に、より安心してインターネットバンキングをご利用いただけます。今後も、お客さまになお一層満足いただけるサービスと利便性の向上に努めてまいります。



### 個人のお客さま

#### ●みなとダイレクトバンキング

残高照会、最長1年間の入出金明細照会、振込・振替、税金・各種料金の払込、定期預金、投資信託、電子交付サービス等がご利用いただけます。新たな「みなとダイレクトバンキング」では色々な機能が追加され便利になりました。

新たな機能	具体的な内容・備考
インターネットバンキングサービス全体	●正月3日が日、GW等もご利用いただけます。 (定例休止:毎月第3日曜日の24:00~翌6:00)
残高照会・入出金明細照会	●リアルタイムの明細が照会できる時間帯を拡大しました。 平日 8:00~21:00、土日祝日 9:00~17:00
定期預金	●総合口座に限り、定期預金口座の新規開設が可能です。
投資信託	●投資信託の新規口座開設が可能です。 ●15時まで当日のお取引がいただけます。 ●予めお客さま自身が指定した「基準価額」に達した際に、電子メールでお知らせします。
セキュリティ対策 (ワンタイムパスワード)	●ハードウェアトークンによるワンタイムパスワード認証が可能です。
インターネットからの お申込	●ご利用開始、サービス利用口座の追加登録、パスワード失念時の再設定の申込みがインターネットからご利用いただけます。

みなとダイレクトバンキングヘルプデスク  
(平日9:00~21:00、土日祝日9:00~17:00) ☎0120-89-3710

#### ●海岸通支店

海岸通支店は、電話やインターネットで、店頭よりもおとくな金利で定期預金をご利用いただくための専用支店です。



みなと銀行海岸通支店  
(平日9:00~17:00) ☎0120-03-7120

### 法人のお客さま

#### ●みなとビジネスWeb・みなとでんさいネットサービス

残高照会、入出金明細照会、振込・振替、税金・各種料金の払込に加え、総合振込・給与振込、代金回収サービスなど多様なサービスをご利用いただけます。また、平成25年2月より、手形に代る新たな決済手段として、インターネットよりご利用いただける電子記録債権(でんさい)取引としてでんさいネットサービスの取扱を開始しました。今後とも、法人のお客さまの資金管理、決済等のお役に立ち、操作性の向上・セキュリティ強化に努めてまいります。



みなとビジネスWebヘルプデスク  
(平日9:00~18:00)

☎0120-45-5072



みなとでんさいネットヘルプデスク  
(平日9:00~18:00)

☎0120-37-1036

#### ●みなと外国為替WEB

平成26年1月より、ホームページの「みなと外国為替WEB」ページに「ご利用マニュアル」「書式ダウンロード」など最新の操作マニュアルを追加し、よりご利用いただきやすく、機能改善を行いました。

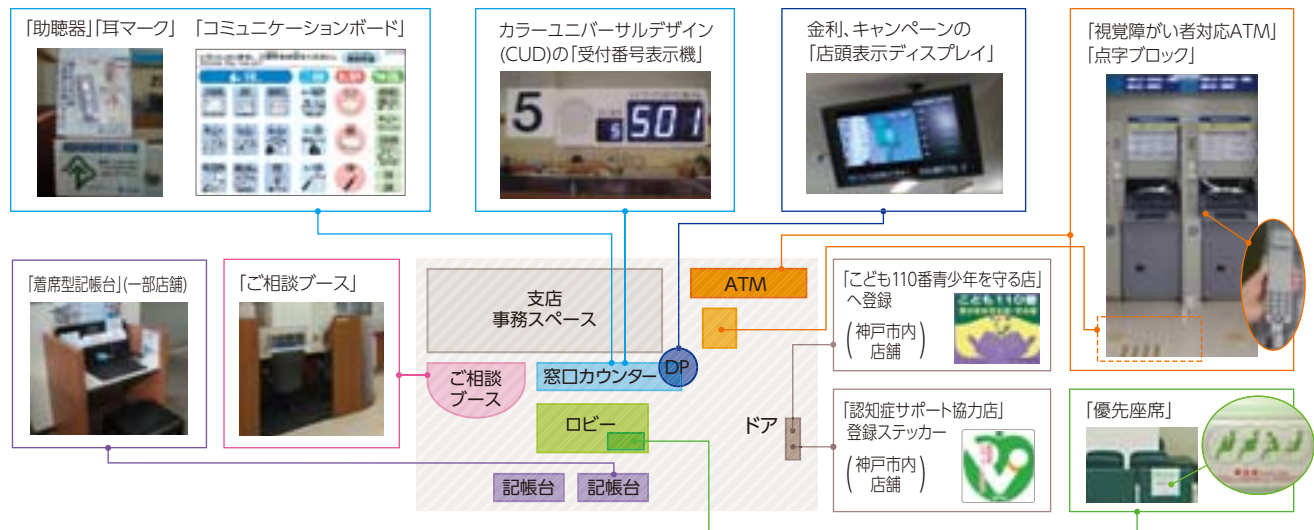


みなと外国為替WEBサポートデスク  
(平日9:00~17:00)

☎0120-73-7127

## お客さま満足度向上への取組

当行では、全てのお客さまが安心してご利用いただけるように様々な取組を行っております。



## 環境配慮型金融商品の取扱

### 環境認証取得の法人向け「みなとエコローン」

以下のいずれかの環境認証を取得した法人のお客さまに対し、貸出金利を優遇します。

- \*1
- ①「神戸環境マネジメントシステム (KEMS)」
  - ②「エコアクション21」
  - ③「ISO14001」

### 個人向け「みなとエコ住宅ローン」 「みなとエコ商品購入ローン」

新エネ・省エネ機器\*2を備えた住宅およびCASBEE神戸 (神戸市建築物総合環境評価制度) の総合評価があじさいの花4つ以上の住宅を購入・建築されるお客さま又はそれらの機器を購入・設置されるお客さまに対し、貸出金利の引下げ等を実施しています。

- \*2 太陽光発電システム、エコウィル、エコキュート、太陽熱高度利用システム、エネファーム

### 「みなとエコ私募債」

当行が定める銀行保証付私募債の発行基準を充足され、左記\*1のいずれかの環境認証を取得されている企業に対して、私募債発行の手数料等を優遇します。

### カーボンオフセット定期預金 「みなとエコ物語」

平成22年3月から9月まで期間限定で、森林カーボンオフセットサービスを利用した預金商品を金融機関として初めて取扱いましたが、取扱終了後も、多くのお客さまから賛同のお声をいただき、平成24年5月から再開の運びとなりました。

森林カーボンオフセットサービス利用料 (CO<sub>2</sub>削減目標を側面支援するサービス) として当行が拠出する資金は、兵庫県森林組合連合会を通じて兵庫県内の森林環境を維持するために活用されます。



# 地域のお客さまへ

## 社会貢献活動

### 環境保全

#### 「ビーチクリーンアップ in SUMA」へ参加

平成25年10月、三井住友フィナンシャルグループ企業の一員として、須磨海岸のゴミを集めながら環境について考える「ビーチクリーンアップキャンペーン」に参加しました。



### スポーツ振興

#### 「第3回神戸マラソン」への協賛

平成25年11月開催の「第3回神戸マラソン」(主催:兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、兵庫陸上競技協会)に、平成23、24年に続き女子ゼッケンスポンサーとして協賛しました。

また、60名の行員が給水ボランティアとして、参加ランナーを応援しました。



※写真は「第3回神戸マラソン」給水ボランティアです

### 就職活動支援

#### 「みなと就職応援イベント in HYOGO」の開催

平成26年5月、兵庫県・神戸市を含め、過去最多となる20社・団体が参加し、学生との出会いの場を提供する合同企業説明会「みなと就職応援イベント in HYOGO」を開催しました。

4回目となる今回は、来春卒業予定者など約450名の参加がありました。



### 地域コミュニティへの参画

#### 地域イベントへの協賛・参加

地域密着への取組の一環として、兵庫県内各地で開催されたお祭などのイベントへ協賛・参加しています。

#### 「神戸ルミナリエ」への協賛

平成25年12月、阪神大震災の犠牲者の鎮魂と復興への願いを込めた光の祭典「神戸ルミナリエ」が開催され、19回目となる今回も地域金融機関として協賛しました。



©Kobe Luminarie O.C.

#### 「相生ペーロン祭」への参加

平成26年5月、播州路に初夏を告げる「相生ペーロン祭」が開催されました。相生湾で行われたメインイベント『ペーロン競漕』は、中国から長崎、そして相生へと伝えられた歴史ある競漕で、当行行員も参加し、力漕しました。





# 個別・連結財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

## 個別財務諸表

### 貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

■資産の部	
現金預け金	312,004
コールローン	1,086
買現先勘定	5,000
商品有価証券	517
有価証券	608,630
貸出金	2,351,536
外国為替	5,813
その他資産	9,772
有形固定資産	35,813
無形固定資産	5,247
前払年金費用	2,712
繰延税金資産	9,024
支払承諾見返	12,629
貸倒引当金	△ 24,402
<b>資産の部合計</b>	<b>3,335,386</b>

### ■負債の部

預金	3,046,229
譲渡性預金	40,034
債券貸借取引受入担保金	25,433
借入金	49,534
外国為替	57
社債	28,000
その他負債	10,226
賞与引当金	879
退職給付引当金	4,829
睡眠預金払戻損失引当金	653
支払承諾	12,629
<b>負債の部合計</b>	<b>3,218,507</b>

### ■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,529
資本準備金	27,431
その他資本剰余金	22,098
利益剰余金	33,759
利益準備金	53
その他利益剰余金	33,706
別途積立金	2,325
繰越利益剰余金	31,381
自己株式	△ 640
株主資本合計	110,133
その他有価証券評価差額金	6,657
評価・換算差額等合計	6,657
新株予約権	87
<b>純資産の部合計</b>	<b>116,878</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,335,386</b>

### 損益計算書 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

<b>経常収益</b>	<b>59,159</b>
資金運用収益	39,422
(うち貸出金利息)	33,933
(うち有価証券利息配当金)	5,106
役員取引等収益	11,518
その他業務収益	2,194
その他経常収益	6,023
<b>経常費用</b>	<b>46,682</b>
資金調達費用	3,114
(うち預金利息)	1,775
役員取引等費用	4,165
その他業務費用	1,675
営業経費	33,361
その他経常費用	4,363
<b>経常利益</b>	<b>12,477</b>
特別利益	67
特別損失	773
<b>税引前当期純利益</b>	<b>11,771</b>
法人税、住民税及び事業税	3,984
法人税等調整額	952
法人税等合計	4,937
<b>当期純利益</b>	<b>6,834</b>

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

■資産の部	
現金預け金	312,014
コールローン及び買入手形	1,086
買現先勘定	5,000
買入金銭債権	2,533
商品有価証券	517
有価証券	604,993
貸出金	2,337,805
外国為替	5,813
リース債権及びリース投資資産	10,026
その他資産	22,798
有形固定資産	35,886
無形固定資産	5,388
退職給付に係る資産	779
繰延税金資産	9,636
支払承諾見返	12,841
貸倒引当金	△ 26,128
<b>資産の部合計</b>	<b>3,340,992</b>

### ■負債の部

預金	3,037,656
譲渡性預金	36,034
債券貸借取引受入担保金	25,433
借入金	49,534
外国為替	57
社債	28,000
その他負債	23,575
賞与引当金	984
退職給付に係る負債	3,701
役員退職慰労引当金	68
睡眠預金払戻損失引当金	653
繰延税金負債	183
支払承諾	12,841
<b>負債の部合計</b>	<b>3,218,724</b>

### ■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,529
利益剰余金	38,361
自己株式	△ 640
株主資本合計	114,735
その他有価証券評価差額金	6,974
退職給付に係る調整累計額	△ 435
その他の包括利益累計額合計	6,538
新株予約権	87
少数株主持分	907
<b>純資産の部合計</b>	<b>122,268</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,340,992</b>

### 連結損益計算書 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

<b>経常収益</b>	<b>67,977</b>
資金運用収益	39,479
(うち貸出金利息)	34,038
(うち有価証券利息配当金)	4,628
役員取引等収益	13,443
その他業務収益	9,053
その他経常収益	6,000
<b>経常費用</b>	<b>53,798</b>
資金調達費用	2,663
(うち預金利息)	1,774
役員取引等費用	3,372
その他業務費用	8,171
営業経費	35,175
その他経常費用	4,415
<b>経常利益</b>	<b>14,178</b>
特別利益	67
特別損失	774
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>13,471</b>
法人税、住民税及び事業税	4,526
法人税等調整額	949
法人税等合計	5,476
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>7,995</b>
少数株主利益	483
<b>当期純利益</b>	<b>7,511</b>

### 連結包括利益計算書 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>7,995</b>
<b>その他の包括利益</b>	
その他有価証券評価差額金	△ 1,250
その他の包括利益合計	△ 1,250
<b>包括利益</b>	<b>6,745</b>
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	6,238
少数株主に係る包括利益	506

## 株式の状況

(平成26年3月31日現在)

●発行済株式数 410,951千株 ●株主数 8,791人

## 大株主

(平成26年3月31日現在)

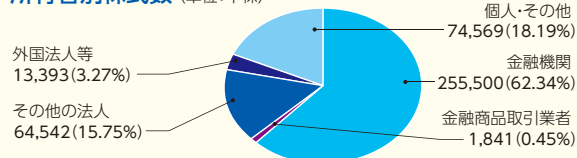
株主名	株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	184,828	45.04
みなと銀行共栄会	32,059	7.81
日本生命保険相互会社	11,401	2.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,755	2.37
みなと銀行従業員持株会	9,149	2.22
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	5,661	1.37
三井住友海上火災保険株式会社	5,220	1.27
住友生命保険相互会社	5,203	1.26
株式会社三井住友銀行信託口	3,886	0.94
明治安田生命保険相互会社	3,532	0.86

- (注) 1. 株式会社三井住友銀行の株数には、同行が退職給付信託の信託財産として提出し、議決権行使の指図権を留保している当行株式165,500千株(持株比率40.33%)を含んでおります。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)」であります。
2. 上記の株式会社三井住友銀行信託口は、「従業員持株会連携型ESOP」導入に伴い、設定された信託であります。なお、当該株式は財務諸表上、自己株式として処理しております。
3. 持株比率は自己株式(4,502千株)のうち、従業員持株会信託口所有自己株式(3,886千株)を除く、当行所有自己株式(616千株)を控除して計算しております。

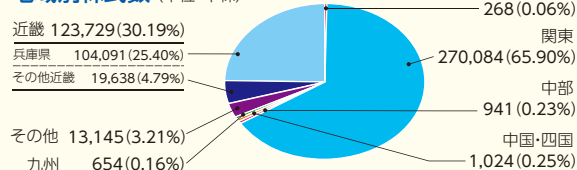
## 単元株式の分布状況

(平成26年3月31日現在)

### 所有者別株式数 (単位:千株)



### 地域別株式数 (単位:千株)



## 株式のご案内

- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会  
(開催日) 毎年4月1日から3か月以内に開催します。  
(基準日) 毎年3月31日
- 単元株式数 1,000株
- 配当金受領株主確定日  
3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。  
\*配当金のお受け取りは、みなと銀行の預金口座振込をご利用いただけますと早くて便利です。
- 公告方法  
電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、神戸新聞および日本経済新聞に掲載します。  
URL <http://www.minatobk.co.jp>
- 株式上場市場  
東京証券取引所 市場第一部
- 株主名簿管理人  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

- 同連絡先  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-782-031(通話料無料)
- 特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

- (ご注意)
- 株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなっております。口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。株主名簿管理人である三井住友信託銀行ではお取扱できませんのでご注意ください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行へお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でもお取次ぎいたします。
  - 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

## 株主優待制度について

株主の皆さまからの日頃のご支援への感謝とともに、当行株式の魅力を高め、より多くの方々へ当行株式を中長期的にお持ちいただけるよう、株主優待定期預金の取扱いをしております。

### ●商品概要

商品名	株主優待定期預金(スーパー定期)
ご利用対象者	平成26年3月末時点で 当行株1,000株以上保有の個人株主さま
取扱期間	平成26年7月1日から 平成27年6月30日までの1年間
お預け入れ期間	1年
お預け入れ金額	10万円以上300万円以下
適用金利	店頭表示金利+0.3% 満期日前に中途解約された場合は、 当行所定の中途解約利率を適用
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年6月末、対象の株主さまへ郵送する「株主優待定期預金クーポン」と引き換えに本定期預金のお預け入れを受付</li> <li>クーポンの第三者への譲渡は不可</li> <li>海岸通支店、神戸ポート支店、住宅ローンプラザを除く営業店窓口のみで取扱い</li> <li>満期日以降は満期日の店頭表示金利(1年もの)にて自動継続</li> </ul>

## 役員一覧

(平成26年6月27日現在)

※取締役頭取(代表取締役)	尾野 俊二
※専務取締役(代表取締役)	後藤 盛次
※専務取締役(代表取締役)	貞 莉 茂
※常務取締役	安国 尚史
※常務取締役	木村 真也
※常務取締役	近藤 智彦
取締役(社外役員)	大橋 忠晴
常勤監査役	菊池 正八州
常勤監査役	西村 隆嗣
監査役(社外役員)	渡邊 勝幸
監査役(社外役員)	大塚 博範
監査役(社外役員)	余部 信也
常務執行役員	森本 剛
常務執行役員	園尾 善雄
執行役員	難波 克吉
執行役員	村上 卓史
執行役員	岸本 敏彦
執行役員	近藤 将司
執行役員	中島 亨
執行役員	織田 研二郎
執行役員	阿曾 薫
執行役員	河井 友之
執行役員	山下 勝司
執行役員	丸山 克明
執行役員	田中 照士
執行役員	小笠原 貴生
執行役員	藤井 生也
執行役員	加藤 浩一

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

## 主要な連結子会社

(平成26年3月31日現在)

名 称	主要な事業の内容
みなとビジネスサービス(株)	事務処理代行業務他
みなとアセットリサーチ(株)	不動産・動産の調査業務
みなと保証(株)	信用保証業務
みなとリース(株)	リース業務、ファクタリング業務他
(株)みなとカード	クレジットカード業務他
みなとシステム(株)	コンピュータ関連業務他
みなとキャピタル(株)	投資業務、経営相談業務他
みなとコンサルティング(株)	セミナー・研修会運営、経営相談業務他

# 店舗MAP (平成26年6月1日現在)

主要営業エリアである兵庫県を中心に107か店を有し、兵庫県下最大規模の店舗ネットワークを展開しています。

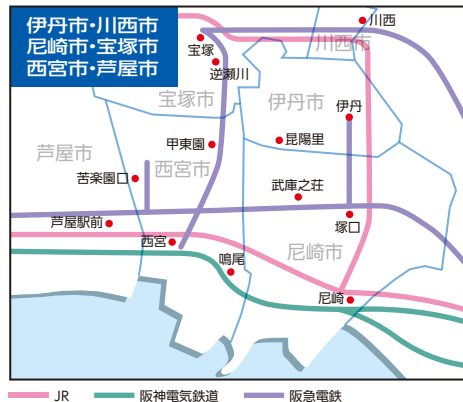
エリア	店舗数*
兵庫県	102か店
うち神戸市	42か店
大阪府・東京都	5か店
<b>合計</b>	<b>107か店</b>

\*西神・三宮・梅田の各住宅ローンプラザ、非対面式個人ローン専門店[神戸ポート支店]、非対面式インターネット・テレフォン専門店[海岸通支店]を含みます。移動店舗[みなとキャンピング出張所]は含みません。



## 住宅ローンプラザ

店舗名	
姫路 住宅ローンプラザ	三宮 住宅ローンプラザ
加古川 住宅ローンプラザ	本山 住宅ローンプラザ
西明石 住宅ローンプラザ	西宮 住宅ローンプラザ
西神 住宅ローンプラザ	塚口 住宅ローンプラザ
舞子 住宅ローンプラザ	梅田 住宅ローンプラザ
藤原台 住宅ローンプラザ	



## 海外店舗

名称
上海駐在員事務所 (日本美納都銀行股份有限公司 上海代表処)



※表紙の写真は、帆船 日本丸。下の写真は右よりコウノトリ、神戸港、風見鶏の館、明石海峡大橋、姫路城(姫路市提供)。